

学園祭でPR活動



3 1/2 tトラックの展示の様子



炊事車がお気に入り



制服試着をして記念撮影をする学生達



3 1/2 tトラックに乗り込み、
撮影をする学生達

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、9月23日（土）にさくら総合専門学校学園祭において、宇都宮駐屯地広報室の支援を受け、広報展を実施した。

さくら総合専門学校は、臨床工学科、救急救命科及び社会福祉科のコースで資格を習得できる医療関係の学校である。4年ぶりの開催となった学園祭は、多くの来場者で賑わった。

自衛隊広報ブースでは、野外炊具1号、3 1/2 tトラック、人命救助システム、担架等を展示し、来場者の中には様々な自衛隊の説明に聞き入る姿も見られ大いに盛り上がり、特に担架搬送体験をしたり、制服を試着したり、車両に乗ったりと、自衛隊のリアルさを体感してもらうことができた。

また、小さい子供が野外炊具を気に入り、その場からなかなか離れず、遠くから母親が見守る姿もあり、微笑ましい「コマ」となった。

大田原地域事務所は「今後も、学校と連携し、「地域密着型」の広報で募集広報の強化を図っていく」としている。



担架の搬送体験



担架の搬送体験



地本広報ブースの様子